

3サンハイツせけんばな紙

第 22 号

令和5年9月1日

編集責任者

田島康弘 (3-101)

作成責任者

渡邊芳憲 (9-503)

編集委員

小松清明 (10-501)



花部拡大

団地内の野草

田島康弘 (3-101)

ネジバナ (振花)

団地内でこの花を見つけた人はいるでしょうか。私も目を良く凝らしていたときに3号棟の前の芝生の中に偶然みつけました。少し離れて3〜4本は生えていました。普通は15〜40センチの高さになるようですが、ここではやつと15センチくらいでした。花期は3〜8月とされています。ランのような形をした明るいピンク色の花をねじれるように咲かせるので、この名があります。別名はモジズリ (振摺) と言い、百人一首に「みちのくのしのぶもじずり誰ゆえに、みだれそめにし我ならなくに」の有名な句があります。花言葉は思慕です。

9月行事予定

天候などの状況によっては、中止・延期などもあり得ますので、事前に確認をお願いします。

- 1日 (金) ・鴨池小学校 2学期始業式
・鴨池中学校 2学期始業式
- 5日 (火) ~ 7日 (木)
・鴨池中学校 修学旅行 (2年生)
- 6日 (水) ~ 7日 (木)
・鴨池小学校 集団宿泊学習 (5年生) 8日 (金) は 5年生休養措置日
- 9日 (土) ・火災予防の日 (毎月9日)
・鴨池小学校 土曜授業日
・鴨カムサタデー 場所: 鴨池小学校松林内及び校区公民館 時間: 12:00~14:30
・地域食堂「鴨カムお結び」 時間: 12:00~13:30 (提供完了次第終了)
・ソフトドッジボール大会とシャボン玉遊び 時間: 13:00~14:30
・スマホ相談会 時間: 12:00~13:30
・絵画講座 時間: 12:00~13:30
※コミュニティサポートバス (周回バス) 時間: 11:00~14:00
ルート詳細は「LLかもいけ9月号 (No.114) 4面」を参照ください
- 11日 (月) ・体幹トレーニング
時間: 10:30~11:30 場所: 鴨池生協クリニック5階 参加費: 500円
申込み: 鹿児島医療生協健康まちづくり部 片平さん (☎080-2739-3578)
- 15日 (金) ・合同リサイクル活動 (鴨池小学校PTA、鴨池コミュニティ協議会共催)
時間: 7:30~8:00 場所: 鴨池小学校正門・東門
収集品: 廃食用油、キッチン金具 (刃物は不可)、古本、制服、ベルマーク・インクカートリッジ (メーカー純正品限定)
- 16日 (土) ・鴨池小学校PTA資源回収
回収時間: 9:00までに回収場所に 回収場所: 3号棟ごみ置場
回収対象: 新聞・チラシ・雑誌・紙類・段ボール (断面が3層) 十字にひもがけを
回収対象外: 古着類・ビン類・カン類・布団・毛布・ペットボトル
- 21日 (木) ・第5回プティエコール 「サンエールかごしま見学&プチシネマ鑑賞」
時間: 10:00現地集合 場所: サンエールかごしま 参加費: 無料 定員: 15名
申込期限: 9月14日 (木)
申込み: 「LLかもいけ9月号 (No.114) 6面」該当記事QRコード又は下記事務局へ
- 24日 (日) ・鴨池中学校 第77回体育大会
・第4回ダレデーモマナヴェール「祝敬老行事 一緒に、敬老をお祝いいたしましょう」
~マジックショー、日本舞踊、津軽三味線~
時間: 10:00~12:00 場所: 真砂福祉館1階洋室
- 25日 (月) ・鴨池中学校 振替休日

スマホ相談会
9/6 (水)
9/20 (水)
10:00~12:00
要予約
それぞれの日
の月曜日まで
9/9 (土)
12:00~13:30
予約不要

お問合せ・お申し込みは

鴨池校区コミュニティ協議会事務局 ☎099-285-1522へ (月・水・金曜日の9:00~12:00、祝日休み)

鹿児島イスラム文化センターの夏祭りに参加して

田島康弘(3101)

1. 夏祭りの案内

真砂の「鹿児島イスラム文化センター」にて、御近所さんとの親睦と理解を深める目的として、夏まつりを開催します。今回の夏まつりは、お子さんを中心に遊びに来ていただき、様々なあそびや食べ物(カレーなど)を通じてお子さんや親御さん、御近所の皆さんと親睦を深めたいです。

上記のお知らせ(案内)をまちづくり協議会の方から筆者はいただいた。筆者には一緒に行くような子供はいない。どうしようかと迷ったが、ちよつと顔を出す程度ならいいだろうと思って行くことにした。

2. 中庭で

当日の8月20日(日曜日)10時過ぎに自転車ですラム文化センターに行ってみた。正面のドアを入ったら芝生の中庭(10メートル四方程度の広さ)に案内された。子供と一緒にではないのですがと言ったのだが、問題がないように無視されたので少し安心した。知っている人はほとんどいなかったが、日本人の女性が親切に声をかけてくれた。あとで分かったのだが、この女性はなんと私と同じサンハイツ第3で3号棟の野島さんだった。

3. 室内で

少したつて、人数もそれほど多くなかったことや、部屋の方が涼しいということで、みなビルの1階の部屋の方に入った。奥には机があり、子供たちが集まっていた。アラビア語で自分の名前の書き方を教えてもらっていたようだった。子供が10数人、大人も20数人位だったであろうか。

4. ミフラーブ(マツカ)の方向の窪み

イスラーム(イスラーム)とのぼすことがアラビア語の発音です)の礼拝室にはマツカ(日本ではメッカと言われますがアラビア語の発音はマツカに近い)の方向(西の方向)に窪み(ミフラーブ)を付けることになっている。はじめどれなのかがわからなかったので質問したら、道路側の大きな窪みが

それであることが分かった。筆者はもつと小さいものと想像していたが、思ったより大きく、机が入るほどの大きさだった。

5. 会話

知っている人がほとんどいないので、隣の留学生と話した。彼は鹿児島大学の理学部で生物化学を勉強しており出身はバングラディシュだった。バングラディシュと聞いて思い出したのは鹿児島大正門前のレストラン「ルボシバングラ」で、その経営者のことやカレーの味のことなどが話題になった。

やがて、子供のゲームが始まった。ピンポン玉くらいの丸いボールを得点の書いてある標的に投げるのだが、なぜくつつかのかがわからなかった。

6. 昼食

しばらくして、12時になるころ、カレーの入った大きな鍋が運ばれてきた。皆が壁を背にして並び、食事が始まった。さらさらしたご飯の上にカレーがかけられていてカレーの味は日本的な味のように感じた。甘い菓子ケーキとペットボトルのお茶がついていた。菓子ケーキは後でもう一つ回ってきた。

7. 多くの人との出会い

交流会は以上のようなものだったが結果的に色々な人と知り合いになったことが一番良かった。最初に名刺をくださったサム・ハッサンさん、彼は語学学校の経営者で、イスラム文化センターフェイスブックの管理者の1人でもあった。前から知っていたエジプト人のイサムさんともお会いできた。それからイマーム(イスラーム学者)さん。彼の名前は分かりませんでしたが彼は日本語ができないので、英語で少し話しました。しかし、私も英語が不十分なので満足な意思疎通ができなかったことは残念でした。あと、鹿児島大学で定年を迎えたと話してくれました。彼の娘のダリア

さん。彼女は私と同じく鹿児島大学の1年生を対象に異文化理解の講義をしています。担当学部が違っています。彼女は旦那さんと3人の子供と一緒に我が家に招待したことがあります。ラムダンの時だったので食事など何もできなかったことが今でも気になっています。

8. 日本人

日本人も10人近くは来ていたでしょうか。その中で前述の野島さんのほか中崎さんとも知り合いになりました。FMぎんがの局長さんです。野島さんとも知り合いのようでした。

9. 異文化の宝庫

全体として感じたことは、ここにはバングラディシュ、エジプトなど様々な国や文化がわかる異文化の宝庫ではないかということです。

10. より積極的な交流を

イスラームという自分とは関係ないというところか、過激、厳しさなどの悪いイメージを持つ人(学生も)が少なくない日本ですが、相手を知ったり付き合ったりしてみれば全く違うことが良くなりそうです。

問題は今回の機会がほとんどないことでしょう。だから今回の夏祭りのような機会はまたとない良いチャンスだと思います。こうしたことからは少しづつでも交流が行なわれることが望ましいし、日本の祭りやイベントにも彼等を積極的に招待して、交流を深めることが出来たらなお良いのではないかと思います。



昼食の様子